

花江都
年代記

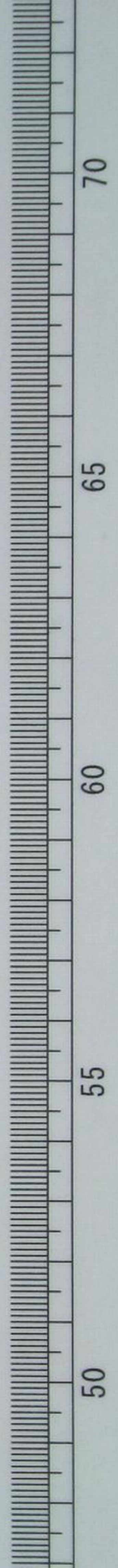
花江都
歌舞妓

年代記

五篇

上

津田文庫
文庫 1
1767
17



花江都

歌舞妓

年代記卷之九 (上)

東都

談淵樓馬馬老人著

つた文庫

早稲田大学
図書館蔵書

寛政十一巳未年正月ヨリ文化元年

甲子霜月顔見勢ニテ七年ノ間ヲ記

寛政十未年 春中村座

大浦伊達根別

二月十三日 落獅子男之助小市川園子郎

つるきよ
湯島丸小島山形めのと政岡半四郎仁木兵之助直則と後務。とうと女房
寺代を御。浪人衆友も次相話儀を。下り。之浦の高尾中村之助
奥女中きこら山下方業。こ一先音柳七之助。子塚大之進助。福音之助
雷翁。茂庭数馬小女之。大江の園幸おゆ。深之助。とうと女房。小島山形
後務。とうと女房。小島山形。宗益女房小島山形。とうと女房。深之助。福音之助

芝居年代記

卷之九

一

010190605650

徳次なり。さし、佐市小義助。人本やがき子と。波辺民福女房沖の井。寂之系。
 二枚目小庵渡村のおかみ。二夜。たゞまやま代法十。義助。をたつ。徳次。娘
 おの久系之節。はねをる。後倉長。年。は。おの。小首。この指南。て自分。は。を
 へ。小太夫。あひ。菴渡村。おは。半四系。乱。咲。縁。花。笠。常。盤。は。兼。幸。美。連。中
 尾。渡。助。之。系。は。我。おの。姉。お。我。在。代。を。系。但。も。や。幼。十。郎。小。相。渡。を。る。短。刀
 を。盗。へ。り。込。正。園。十。郎。早。次。を。吉。と。い。ふ。者。は。も。半。四。系。と。争。ひ。
 壁。に。は。こ。荷。の。短。刀。を。と。り。て。我。も。人。突。込。実。を。あ。る。と。亦。大。工。大。評。判。し。此。ま
 狂。言。の。我。を。体。と。て。伊。達。の。詔。向。各。願。かん。ん。中。園。十。郎。男。之。助。の。正。を。繪。ふ。か。こ。
 只。一。人。後。扇。め。う。福。と。を。打。見。え。と。古。身。より。大。名。歌。は。後。一。人。上。る。様。
 あり。申。村。産。教。入。世。大。太。夫。高。館。実。記。此。村。四。代。目。木。場。園。十。郎。行。陰。沢。持。居。る。一。人。の



吉浦御達御

おや三つらたての格びき

荒御子男之助

六代目 市川團十郎

吉浦御達御

荒御子男之助

六代目 市川團十郎

繪あり。忠臣藏の由良之助たびくつるあり。五代目團十郎阿國戯場の
 中々まこと。六代目團十郎世二女めて座がらとあり。且き人多歌かきあはる
 古今あるは。因て右ふ國を。同中村府と夏月。月節より。四代目團十郎
 本場親王と
 して是なり 廿二回忌追善会まきまきとあり。六代目團十郎お勤る。

浄 瑠 理
助 藤 花 貞 時



江戸半太夫

江戸半五郎	江戸亭治郎
江戸半十郎 三	江戸 秋 二
江戸喜三郎 弦	江戸 千 二
江戸半九郎	

信長九郎祐清松平豊四郎。白河賣物三橋坂東義助。うんざり門三橋と谷
 往來。船宿吉吉込村渡り。ついで老七助市川流全。福山のかつと花井五三郎。
 船が海せん平坂東七三。若の者吉市川雷。地中り中をらの八市川團。

いまの侍三坂東辰。かりておろし小徳念平九。秀たより市川栗。よとが
 中村七次。このも若井梅。かのも津川友吉。あかう寝衣富沢屋と助。をねづま
 岩井源次郎。けいせの残とて中村七三。花ごと若井吉を。まろや娘おやぶ
 中村ふとみ。あま玉若井代き。のげ若井久米と。賢のま久市川と。

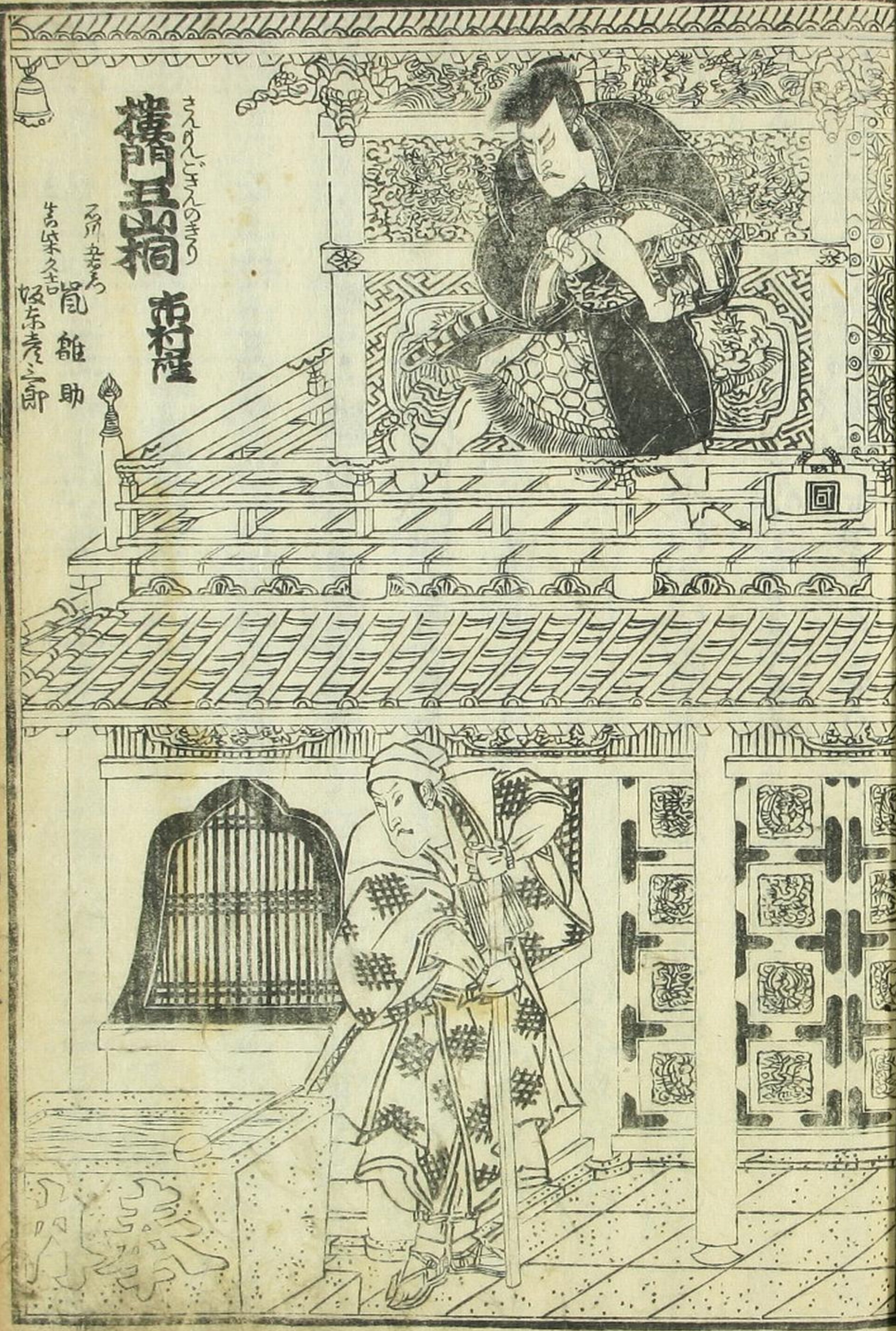
右のねまほまも大評判。初ての助六大工。大入丸と。なり。此節
 新吉系より女げの若お梅。かたの幕めて巻ことあり。市村座六月十三日。

大徳目地御書 十年祐成市川八百。五市村家市川男女。鬼王た。門
 と二役。女房月さよ小佐川老世。五友祐経尾上。助。をばらうり。のま
 市川森。をど板うり。はくむ。市川男寅。京のた。は。

見業。小のその飛。ふ。げ。坂の。ま。か。



長者近江小倉を憐小孫を實の國之弟小吉之郎。工友祐経と非人との坊
 治平。實の京の次弟祐とし嵐離助。鬼王と。五郎村家存三年。離助小世
 工友とて。羽ぶらもの社のつう。とけは移せん。面めんて似よ。非人ひいんとて。整ととまれ
 切腹せつぷくし。兄弟のりの小京の次弟と名な。後のちまたその祐経つとね。特とく切きの
 切き。とて。心こころ大おほで。宇う。伊い。尾お。上かみ。学まな。之の。年とし。似に。可か。評ひやう。判はん。よし。
 二ふた。人にん。の。仇あいつ。藤ふじ。原はら。見み。仲なつ。町まち。の。女め。の。小こ。山やま。の。中なか。弟あに。の。お。市いち。に。は。世よ。
 田のり。島しま。や。武ぶ。志し。三さん。八はち。男おとこ。の。や。半はん。三さん。橋はし。離り。助すけ。し。ぎ。飯い。の。助すけ。吉きち。保ぼ。之の。年とし。半はん。三さん。
 母はは。の。お。人ひと。と。言い。ふ。城しろ。守まも。り。十じゅう。三さん。年ねん。よ。吉きち。之の。郎らう。と。弟あに。の。忠ちゅう。離り。助すけ。及およ。行ゆき。浄じやう。妙みょう。花はな。錦にしん。画え。
 富とみ。本もと。連れん。中ちゆう。の。て。相あひ。勅しやく。体たい。同どう。二に。月げつ。十じゅう。二に。日にち。よ。の。樓ろう。門もん。五ご。山さん。桐どう。吉きち。之の。郎らう。と。此こゝ。村むら。大おほ。が。女め。
 二ふた。中ちゆう。の。吉きち。之の。郎らう。石いし。川がわ。五ご。之の。郎らう。と。吉きち。之の。郎らう。と。弟あに。の。忠ちゅう。離り。助すけ。羽はね。根ね。川がわ。と。京きやう。と。津つ。川がわ。と。保ぼ。之の。郎らう。



樓門五山桐 吉之郎

吉之郎
 吉之郎
 吉之郎

土へらある所ありし。南十国妻おさみ。後よりのせん大じ。弟を悪。二役平南志。
 つら方あて。大らう。後と兄弟の勢争の示は。けねえ大切。故討て。後向
 め。つじく。大でた大評判。中村座。五月。十日。
 千本権 市川八百を飛入。く。右伝
 源九弟まろ。はじや。弟か。二役を勅。母ま。と。延た。女房松助。ま。み。み。み。友新
 友新の形方。に。田右。も。飛井。之。弟。之。之。後。河。の。流。奔。雷。田。弟。之。み。の。因。付
 と。権。右。女。房。小。せん。民。之。女。の。君。と。と。や。娘。お。ま。と。之。弟。之。う。馬。の。小。令。吾。
 よ。は。二。役。之。は。五。弟。い。か。み。の。権。右。こ。ま。弟。ま。づ。う。前。と。ま。け。の。局。は。家。之。
 梶。系。平。弟。幸。四。郎。川。城。き。う。後。う。の。浪。平。ま。う。や。流。た。る。横。川。の。そ。能。也。
 四。中。園。籠。こ。い。づ。も。後。者。掛。う。て。大。評判。大。入。と。ご。ん。め。の。口。木。の。実。れ。坊。て。
 六。代。目。市。川。園。十。郎。一。周。忌。追。答。狂。云。と。て。う。わ。ら。う。愛。の。せ。り。ぬ。を。七。代。目

市川おび。弟。十。五。中。相。勅。た。て。た。評判。後。小。子。本。権。の。あ。と。八。百。を。み。人。の。
 不。能。を。出。と。市。村。座。の。五月。十日。
 おらぶ 梶。系。源。を。産。所。梅。が。枝。弟。之。弟。平。次。弟。之。
 と。松。原。松。之。う。雛。助。ま。忠。と。奥。方。多。人。志。也。家。盛。に。中。伊。三。郎。お。ま。を。た。世。持。四。郎
 小。之。八。う。は。子。荒。め。弟。山。お。ま。ご。せん。弟。之。女。巴。お。せん。弟。之。弟。之。何。も。も。た。て。た。う。
 中。村。座。の。六月。十日。
 出世大平記 松。下。嘉。平。治。八。百。を。た。け。ら。ふ。と。は。弟。之。う。ま。ふ。久。米。之。弟。
 十。次。弟。お。ま。び。弟。松。永。ご。ん。久。秀。富。士。川。國。弟。之。同。二。ご。ん。め。
 唐。田。若。權。藏 八。百。を
 半。三。傳。と。非。人。ゆ。ま。の。之。吉。も。兼。弟。嘉。十。弟。と。奉。公。の。い。ま。み。小。此。の。吉。中。は。海。之。
 ち。よ。と。八。百。を。お。七。久。米。之。弟。土。た。る。傳。吉。山。傳。お。び。弟。か。は。や。武。之。平。九。郎。花。が。こ
 集。人。之。之。弟。伊。之。も。大。で。た。足。の。土。用。芝。居。と。市。村。座。の。
 おらぶ の。流。入。嵐。ひ。る。助。
 眠。獅。の。い。し。と。海。ま。う。げ。ん。之。白。拍。子。こ。う。子。弟。之。弟。江。間。の。小。四。郎。市。川。流。五。弟。

景事 所傳 神閨島屋

富久田源 吾 三 杵屋亮馬の 久住田又 七
和奇山惣 翁 杵屋政吉 少田中傳左
和奇山重次郎 弦 杵屋新吉 大田田市左
杵屋新吉 ちの 波田重左衛

宇都の山のりの女。実る若の。様。大箱助。恋する。あつて。後。中。身を。相。手に。と。大。活。山。院。の。い。く。鬼。女。の。と。と。成。る。大。評判。大。で。な。り。

○此鬼女のう月のこぼり。雛助向やま。屋。人。相。話。及。ひ。な。れ。白。猿。手。紙。お。顔。を。画。て。隈。を。教。え。る。と。そ。も。紙。の。守。嵐。新。平。今。に。取。持。と。ら。り。け。こ。ら。雛。助。白。猿。の。り。と。ま。り。じ。き。一。や。也。就。を。せ。ん。ゆ。り。が。り。と。う。隠。れ。ま。の。い。て。な。ら。ね。六。行。と。船。中。に。の。り。ま。お。を。ま。よ。せ。焚。火。を。出。と。白。猿。は。ひ。て。狂。言。ふ。二。の。程。の。ま。さ。も。は。一。の。や。あ。と。と。ん。ま。が。う。や。と。嵐。ひ。る。女。

月土利芝居 六月 市引滝 女市町さきりり雛助まことせん業と希小万ハ

業と女。院。の。尾。十。希。業。氏。二。八。二。ん。ぬ。五。大。力。懸。滅。さ。る。ま。係。入。ま。情。お。ひ。る。女。け。の。若。

業。の。小。業。と。外。や。娘。も。の。業。と。女。も。業。八。ち。り。七。終。は。ゆ。し。の。浮。助。と。國。み。左。や。

二。右。も。業。毎。の。三。又。三。八。何。れ。も。大。で。元。日。七。月 忠。臣。務。由。良。之。助。と。八。年。二。級。

業。と。本。業。と。お。う。は。母。で。り。ち。何。五。年。も。長。平。を。る。四。段。雛。助。天。川。を。と。お。ん。や。判。官。お。

何。と。お。石。と。お。か。る。業。と。希。か。何。よ。と。せん。と。小。波。業。と。女。院。と。九。を。ま。三。八。定。九。を。

つ。ろ。と。之。助。荒。の。希。子。渡。流。五。希。は。深。み。と。か。か。せ。と。お。その。一。常。世。文。や。力。は。尾。上。

業。と。希。何。も。評。判。は。後。小。磯。返。山。路。菊。月。富。幸。連。中。あ。て。何。豆。の。團。は。柄。

山。の。山。崎。津。川。業。と。恐。気。ま。て。病。重。さ。り。が。八。月。廿。三。日。よ。り。出。教。と。お。勤。快。童。丸。

金。付。小。雛。助。右。太。へ。と。執。印。部。姓。氏。浪。之。部。お。り。う。娘。業。と。介。邊。の。細。深。と。の。の。

光。七。終。う。へ。の。希。武。荒。五。郎。雅。井。の。荒。重。お。と。八。と。海。端。理。豊。行。誠。後。ま。ま。之。後。

秀次之妻。中村座の七月廿四日 **けせな屋** 園を休之。折川左衛門と。お福と

さねきや傳。幸四郎。民谷内記と。同派八。大村を傳。幸清之や八百我。でち小吉

るび舞。六角だん。心定。頼と。頼九の仲居。梶のおと。う。二役。松助。おの。こと。と。派八。女房。先

夏。之。後。ま。じ。よ。次。希。と。と。け。山。生。助。の。ま。う。税。と。や。二。津。五。希。同。日。と。あ。科

け。せ。の。琴。野。け。の。お。お。あ。ん。久。米。三。希。自。山。左。衛。門。後。希。民。谷。中。部。百。五。平。小。徳。次

は。ご。る。あ。も。希。才。之。前。世。の。久。女。房。あ。ご。み。万。能。民。谷。房。さ。ら。に。市。川。と。ま。今。毘。羅

の。利。子。あ。て。敵。堀。口。派。を。た。る。と。は。希。派。八。と。亡。魂。八。百。我。と。て。新。身。あ。そ。ひ。お。ら。り。あ。た

歌。討。の。正。大。評。判。大。で。ん。二。と。ん。め。お。螢。双。色。夕。月。吾。妻。團。を。ま。女。孫。あ。め。て。治。り。八。百。我

久。米。三。希。と。は。希。は。に。入。の。正。能。の。り。市。村。座。八。月。十。六。日。より **十。治。源。氏** の。の。ご

を。希。と。名。ご。や。山。と。ま。希。と。不。破。の。傳。た。る。は。能。助。今。兵。や。今。八。伴。と。特。許。希。と。女。小

荒。之。年。同。妹。の。と。と。希。と。女。奴。園。平。と。石。塚。だ。ん。と。あ。八。の。柴。久。秋。尾。上。栄。之。前。

と。せ。の。雲。谷。渡。之。年。今。八。女。房。お。ま。り。と。利。久。妻。と。ご。と。常。世。同。娘。と。ご。と。希。と。ご。

山。三。妻。お。つ。き。と。お。國。ご。せ。ん。希。と。希。と。も。評。判。は。同。九。月。九。日 **菅。原** の。入。屋。相

様。九。二。や。希。之。年。松。丸。能。助。梅。丸。九。は。存。之。と。立。田。の。手。入。希。と。と。土。師。の。兵。衛。渡。之。年。

お。を。希。希。と。女。か。り。や。娘。と。嵐。松。と。希。と。の。ら。ら。と。希。と。と。春。友。げ。ん。と。希。十。年。し。ご。よ。ひ

小。伎。川。七。希。と。お。よ。ま。ん。王。尾。上。栄。之。年。判。官。代。照。國。と。荒。之。年。と。ご。希。と。と。左。中。兵

ま。れ。よ。六。松。王。女。房。五。代。の。つ。と。世。様。丸。女。房。八。と。と。派。希。女。房。と。あ。み。希。と。と。希。と。希。と。の

時。平。と。娘。室。か。く。希。百。姓。白。を。ま。武。部。派。希。に。や。市。川。園。新 **赤。松。屋。自。鳴。臺** 今。川。左。衛。門。自。世。と。女。房。希。希。百。姓

大。評。判。大。入。り。中。村。座。九。月。十。日 **赤。松。屋。自。鳴。臺** 今。川。左。衛。門。自。世。と。女。房。希。希。百。姓

の。ま。ま。と。松。女。今。川。仲。秋。と。希。之。年。奴。と。ご。平。實。の。荒。川。希。と。と。希。と。同。女。房。お。つ。き。お

富之平。奴之保平。実の赤松次。則実八百孫。一子ふだ松市川をび扱き。け大結
のみちの橋れとて。蘭平の舟。二。目。船。有。杉。大。橋。小。八百。孫。友。屋。三。猪。相。か。
と。那。坊。主。文。好。は。徳。次。は。ん。も。若。の。若。友。八。国。孫。は。ん。も。若。の。若。友。八。国。孫。は。ん。も。
舟。の。自。天。清。三。橋。よ。と。は。み。ら。佐。村。を。次。を。左。と。は。孫。女。房。お。谷。久。保。三。つ。の。せ。ん。
八。つ。に。富。之。平。ゆ。も。大。で。は。ん。同。教。見。世。中。村。産。源。慶。會。堂。最。守。き。の。目。と。ま。め。
源。王。荒。夜。奴。よ。市。川。男。女。孫。こ。ま。と。の。上。下。の。き。や。う。な。舟。の。舟。大。お。孫。友。と。ら。張。大。橋。
を。り。ち。て。橋。を。さ。が。り。又。孫。友。大。谷。の。三。橋。と。踏。は。け。此。亦。大。さ。り。手。淨。め。て。あ。て。
せ。り。出。し。つ。か。な。馬。の。旗。を。さ。る。久。と。常。世。相。馬。を。さ。は。し。門。女。房。七。後。と。て。ま。仕。と。
忍。び。の。形。も。ご。し。し。合。拍。子。幕。を。と。れ。な。し。

○男女孫。南。ま。ま。より。松。本。孫。三。平。同。名。を。て。保。統。か。系。宮。に。て。右。市。の。ま。芝。居。を。
勤。め。大。た。つ。り。ま。ま。の。末。四。條。山。が。り。東。芝。居。も。て。小。町。橋。の。関。兵。衛。忠。臣。謙。秋。
の。勤。平。ま。ご。ゆ。も。評。判。よ。く。大。の。ま。り。に。て。此。か。何。と。世。お。し。れ。

四。立。目。二。や。源。の。頼。平。の。役。大。江。の。な。り。市。川。團。扇。と。し。守。お。は。由。小。佐。川。つ。の。世。
み。ち。の。飛。渡。川。葉。二。平。か。り。の。娘。お。袖。よ。市。川。團。扇。と。し。孫。換。井。茶。色。源。常。世。孫。は。
綱。を。ま。し。て。又。く。正。化。め。り。て。團。扇。と。う。は。ま。保。補。に。く。桶。の。は。り。り。出。る。八。百。孫。三。田。の。孫。也。
本。綱。友。人。だ。ん。ま。ま。の。幕。評。判。は。同。教。見。世。市。村。府。の。生。茂。浪。濤。清。け。か。何。と。ま。め。
は。村。家。十。平。む。り。る。が。病。氣。の。き。一。む。り。め。出。お。し。三。立。目。お。ま。ま。と。密。五。代。三。郎。の。ま。ま。
物。の。母。と。て。命。を。と。は。般。若。の。舟。お。七。代。目。市。川。團。扇。十。女。子。改。名。赤。ね。り。三。三。井。
の。衣。着。上。下。に。く。あ。ん。せ。り。お。孫。一。廻。國。の。孫。の。若。友。を。告。實。の。大。友。の。山。と。市。川。白。橋。
狐。を。さ。し。殺。し。る。ま。ご。の。世。三。葉。を。孫。と。し。狂。ま。め。り。て。團。扇。と。を。連。づ。ら。ら。か。れ。る。

芝居年表 卷之九上 十一

大友の山



大友の山
市川白猿



船着舟
市川團十郎

五代目毒霧の羽
市川團十郎

大友の山

証せしむ白猿。石ごう流うを切るとの爲にぬる。大せん五巻と一度よび
切ると幕まり。しつもおがら評判よし。

○此教と世白猿。時園十郎。去年未の五月十日死去の後。愁傷うたひ多し。

沢のりて市川の家名。退時も及らん。ゆを疑く耐ふ。市村。内縁ある。市村

濃川。業と忠と。ゆめ仍く先祖の百年忌をさち。孫もひびき。ゆ。初

なれども七代目園十郎と改名させ。教と世二十日の分再勅し。

あづこの荒者。を園宗。下り嵐冠十郎。是怪。當時初平。下り。若川。武をる。浄。後。江

狂。宿。豔。菊。花。を。愛。富。幸。連。中。に。く。ひ。代。に。女。房。替。の。御。業。と。忠。奴。孔。雀。成。年。花。世

伊。之。市。里。の。村。う。り。子。依。五。松。母。江。村。渡。三。助。田。之。助。尾。上。紋。之。子。世。代。を。弟

業。之。助。友。人。と。い。は。の。正。能。業。と。忠。狂。女。あ。て。万。歳。何。れ。も。評。ん。は。し。武。之。助。同

宗十郎。神及考。ゆ。出。中。秘。袖。女。江。村。流。之。助。ゆ。き。の。場。合。事。り。又。旅。人。の。今。子。と

業。ゆ。ひ。五。ヶ。匠。と。あ。り。て。揚。屋。へ。入。こ。ひ。八。ヶ。垣。と。半。伴。と。年。あ。て。慶。者。と。人。を。あ。め。ぬ。

基。石。を。換。り。て。二。人。せ。り。ぬ。の。評。判。は。し。後。武。を。る。非。人。結。立。坊。裏。の。文。金。の。入。田。丸。を

味。方。に。付。替。の。ゆ。づ。は。を。と。て。不。正。の。氣。だ。し。あ。る。を。考。へ。る。内。も。座。頭。の。か。ら。あ。て

威。あ。り。て。と。ま。は。は。く。ま。う。ま。き。の。左。報。清。を。き。く。て。お。家。本。と。思。入。大。友。の。黒。主。と

な。り。て。鉢。子。の。酒。あ。て。二。階。より。文。字。を。書。山。町。娘。を。か。ね。家。へ。お。し。せ。り。大。結。ま。で。の。正

大。評。判。の。り。し。う。病。ま。い。ゆ。も。あ。り。と。き。と。せ。ど。建。念。同。教。見。世。東。田。府。休。ま。て。後

芝。居。河。東。流。權。之。助。座。彦。橋。綱。頼。鏡。流。辺。の。綱。坂。東。表。之。所。女。は。ゆ。あ。小。尾。上。松。助。

酒。吞。童。子。と。か。り。綱。を。引。上。る。幕。ぎ。の。光。女。り。四。立。目。浄。溜。理。初。紅。葉。一。座。土。産

富。平。齋。宮。を。ま。三。鳥。羽。金。里。長。浜。の。頼。光。は。嵐。離。助。よ。そ。を。ひ。娘。定。井。之。本。と。下。部

富平連中おあつ。きんぐ目の障りて。薬百人一首之。二月十四日享和中の座

二月七日 **假平本徳藏** 是利十郎公守村七郎。力治は園之平。あふは五郎。

あはせ助門と。九をま交養伴内と。作行青八か。あはせんと。あはせと。

二平兼之。石堂右衛門と。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。

室九郎。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。

大評判大当り。市村有六跡狂言 **比叢藏** 源雪姫兼之。柴田格六も流之助。

お通彦代と。久吉伴と。是利改左と。ま孝二平八百兼。佐後二平園十郎。

なり。二平目 **桃枝羅帯** お逢中兼之。久松と。あはせと。あはせと。あはせと。

中八百兼。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。

遊心院傾響西天居士。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。

十五日 **富平初園** 是利と。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。

久兼之平。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。

近所の小坂を門と。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。

奇光毎濁巻。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。

富二目四目。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。

として心覺院眠獅日詠信士と。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。

あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。

あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。あはせと。

富平初園



源平物語

聖天町の法界坊

市川園翁

山田三郎房叔の戸

小待の世

史記卷之九

卷之九上

七四



源平物語

無名一郎を福盛
二平の煙草

市川園翁

史記卷之九

卷之九上

八三



